

2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

ダイコク電機株式会社
2025年8月8日(金)

東証プライム・名証プレミア
証券コード 6430

**FY2026/3
1Q
Results**

1

**2026年3月期 第1四半期
実績**

連結損益計算書

情報システム事業における特需の反動により減収減益

単位:百万円	2025/3期 第1四半期	2026/3期 第1四半期	前年同期比	増減率
売上高	18,619	15,331	△3,287	△17.7%
売上総利益	9,018	7,050	△1,967	△21.8%
販売費及び 一般管理費	3,426	3,524	+98	+2.9%
営業利益	5,591	3,526	△2,065	△36.9%
経常利益	5,605	3,552	△2,053	△36.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,883	2,424	△1,458	△37.6%

- ・カードユニットの改刷対応に伴う特需の終息により減収だが主力製品・サービスは堅調に推移

情報システム事業

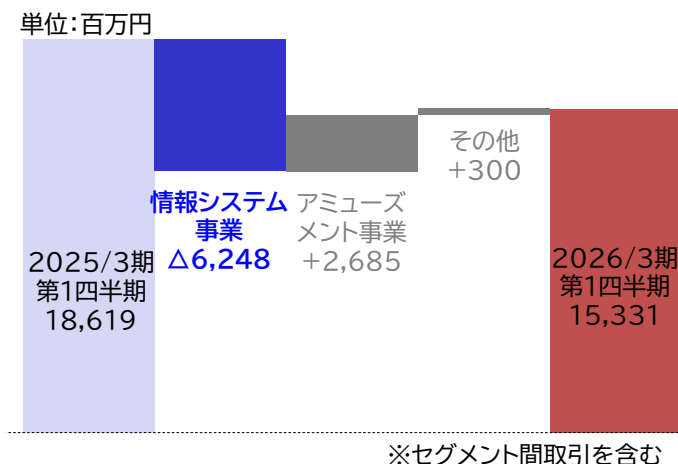
売上高 **115億52百万円**

前年同期比△62億48百万円

減収

△35.1%

※セグメント間取引を含む



パチンコホール向け製品等

売上高 **97億86百万円**

前年同期比 △63億35百万円



改刷対応の終息に伴い減収だが、スマート遊技機導入に伴い、カードユニット「VEGASIA」の販売台数は前年同期を上回る。

サービス

売上高 **17億64百万円**

前年同期比 +85百万円



「ClarisLink」、「Market-SIS」などMIRAIGATEサービスの加盟店舗が増加し前年同期を上回る

- ・ アミューズメント事業の売上高は大幅な増収

アミューズメント事業

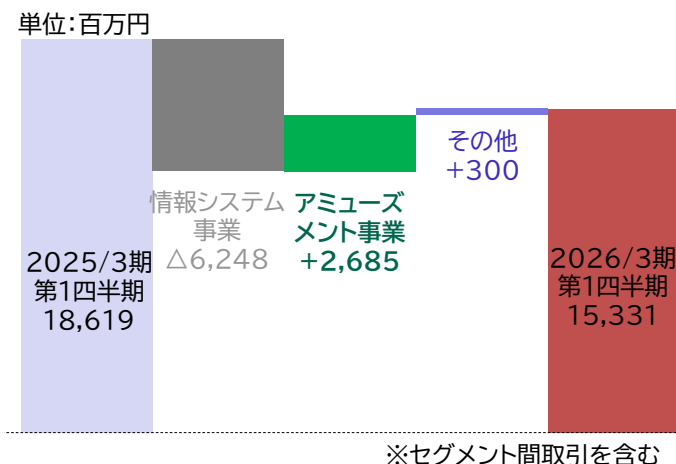
売上高 **34億86百万円**

前年同期比 +26億85百万円

増収

+335.3%

※セグメント間取引を含む



パチンコ表示、制御ユニット・パチスロ等

売上高 **29億34百万円**

前年同期比 +25億53百万円

パチンコビジネスからパチスロビジネスへのシフトが進む中、市場導入したスマートパチスロ機「ようこそ実力至上主義の教室へ」の販売実績が当初計画を上回る。

部品・その他

売上高 **5億46百万円**

前年同期比 +1億28百万円

その他

売上高 **3億円**

※その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります

- ・ 情報システム事業は特需の終息により減益、アミューズメント事業は増収

情報システム事業

セグメント利益 **31億66百万円**

前年同期比 △29億45百万円

減益

△48.2%

※セグメント間取引を含む

カードユニット等の設備投資需要はあったが改刷対応の特需終息により減益

アミューズメント事業

セグメント利益 **9億47百万円**

前年同期比+9億50百万円

増益

(前年同期はセグメント損失2百万円)

※セグメント間取引を含む

スマートパチスロ機の販売実績が当初予定を上回り増益

その他

セグメント損失 **28百万円**

単位:百万円

2025/3期
営業利益
第1四半期
5,591

売上総利益
△1,967

販売費及び
一般管理費
(費用増加)
△98

2026/3期
営業利益
第1四半期
3,526

※全社経費 5億61百万円 前年同期比 +32百万円

連結貸借対照表

単位:百万円	2025/3期	2026/3期 第1四半期	前期比
流動資産	36,122	37,520	+1,397
固定資産	21,143	20,197	△945
資産合計	57,266	57,718	+452
流動負債	10,974	9,954	△1,019
固定負債	1,004	1,061	57
負債合計	11,978	11,016	△962
純資産合計	45,287	46,701	+1,414
負債純資産合計	57,266	57,718	+452
有利子負債	6	6	+0
自己資本比率	79.1%	80.9%	+1.8%

■資産

増加

棚卸資産の減少、営業債権の増加により前連結会計年度末比4億52百万円増加

■負債

減少

法人税および消費税の納付により、未払法人税等やその他流動負債が減少し、前連結会計年度末比9億62百万円減少

■純資産

増加

配当金の支払などはあったが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末比14億14百万円増加

■自己資本比率

増加

前連結会計年度末に比べ、1.8ポイント増加

**FY2025/3
Results**

2

今後の見通し

2026年3月期 連結業績予想

・改刷対応特需の反動や将来への先行投資により減収減益

単位：百万円	2025/3期 通期	2026/3期 (予想)	前年同期比	増減率
売上高	57,415	48,500	△8,915	△15.5%
売上総利益	26,693	20,000	△6,693	△25.1%
販売費及び一般管理費	14,480	14,700	+219	+1.5%
営業利益	12,212	5,300	△6,912	△56.6%
経常利益	12,231	5,300	△6,931	△56.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,727	3,500	△4,227	△54.7%
研究開発費	1,154	1,213	+58	+5.1%
減価償却費	1,561	1,803	+241	+15.5%
設備投資	5,876	4,497	△1,379	△23.5%

※設備投資には、有形固定資産の他、無形固定資産への投資を含めて記載しております。

※2025年5月15日に公表した2026年3月期通期業績予想について、同年8月8日に売上高の上方修正を開示しました。これは、第1四半期以降、「VEGASIA」の販売が想定を上回ったことに加え、新製品「BiGMO XCEL」や「TJ-01」、準新製品「REVOLA II」「DUALINA」等への反響を背景に販売見込みが上振れたこと、さらにアミューズメント事業におけるスマートパチスロ機「ようこそ実力至上主義の教室へ」の販売が好調だったことが主な要因です。

一方で、利益面については現時点で精査中であり、見直しが必要と判断される場合は速やかに開示いたします

2026年3月期 セグメント別業績予想

- ・ 情報システム事業は、特需の反動により減収減益
- ・ アミューズメント事業は、スマートパチスロの販売で増収

単位：百万円	2025/3期 通期	2026/3期(予 想)	前年同期比	増減率
情報システム事業	52,126	41,000	△11,126	△21.3%
アミューズメント事業	4,451	5,600	+1,148	+25.8%
その他	889	1,900	+1,010	+113.6%
セグメント売上高	57,468	48,500	△8,968	△15.6%
情報システム事業	14,406	7,800	△6,606	△45.9%
アミューズメント事業	356	300	△56	△15.8%
その他	△178	60	+238	-
セグメント利益	14,583	8,160	△6,423	△44.0%
全社経費	△2,376	△2,860	△483	+20.3%

※セグメント業績の売上高にはセグメント間取引が含まれております。通期予想のセグメント利益はセグメント間取引を考慮しておりません。

- ・ 事業環境や収益の状況、配当性向等を総合的に勘案しつつ、安定配当を行うことを基本方針とし、業績に応じた利益還元を実施するとともに、2026年3月期-2028年3月期は年間80円の下限配当金を設定
- ・ 2026年3月期は、中間配当30円、期末配当50円、年間配当80円を予定

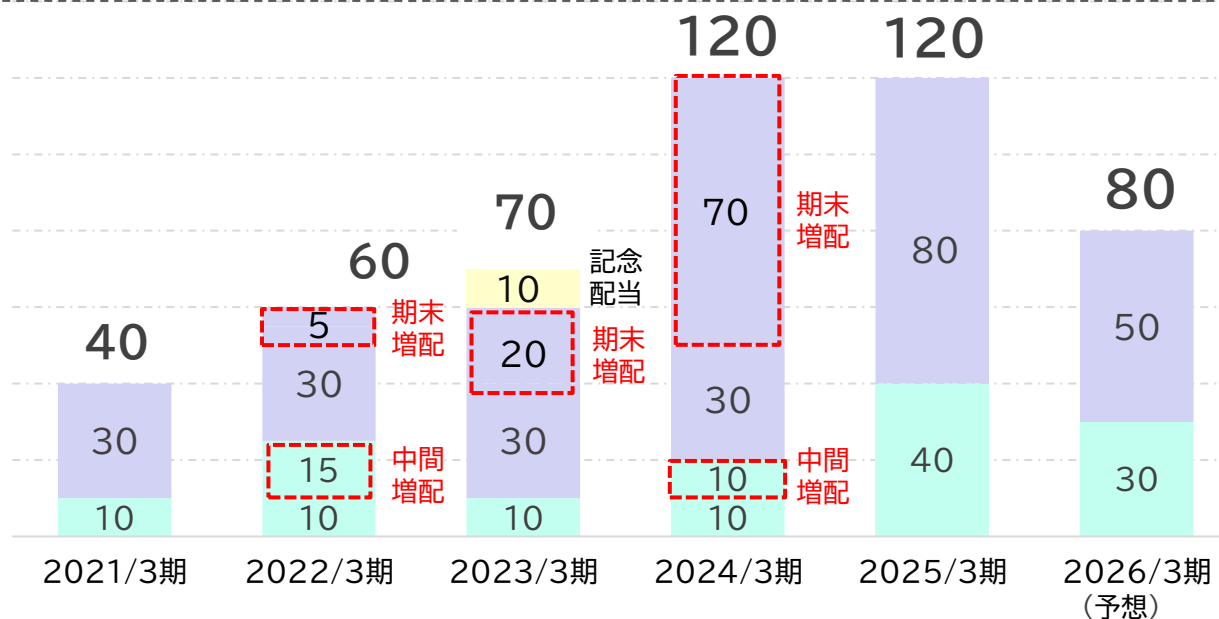
安定配当

■ 中間配当
■ 期末配当

+

□ 業績に応じた配当

連結配当性向 96.5% 72.2% 35.3% 21.0% 22.8% 33.1%



**FY2025/3
Results**

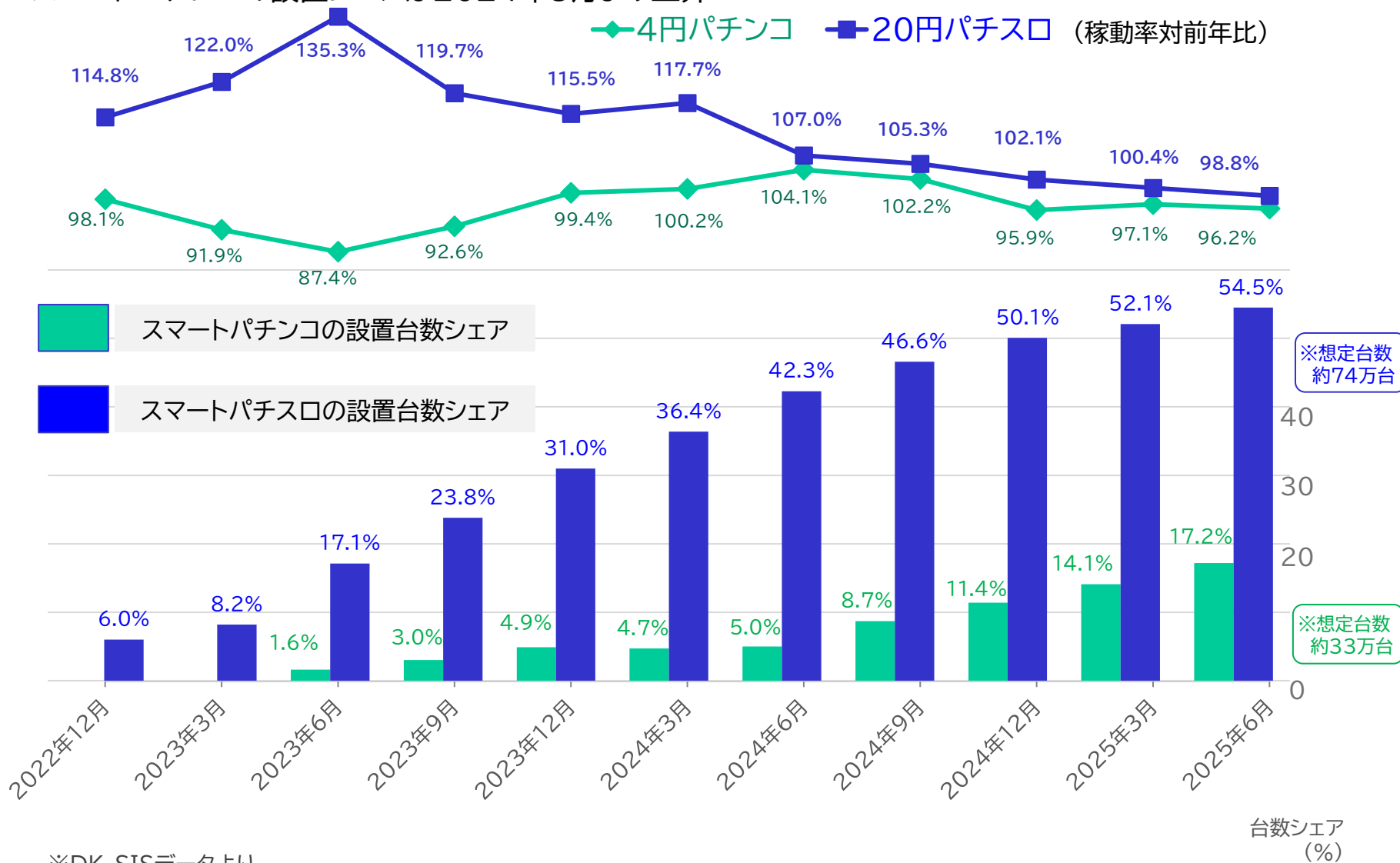
3

参考資料

稼動（アウト）・前年同月比の推移

- ・スマートパチスロの設置シェアはゆるやかに増加
- ・スマートパチンコの設置シェアは2024年8月より上昇

◆4円パチンコ ◆20円パチスロ（稼動率対前年比）

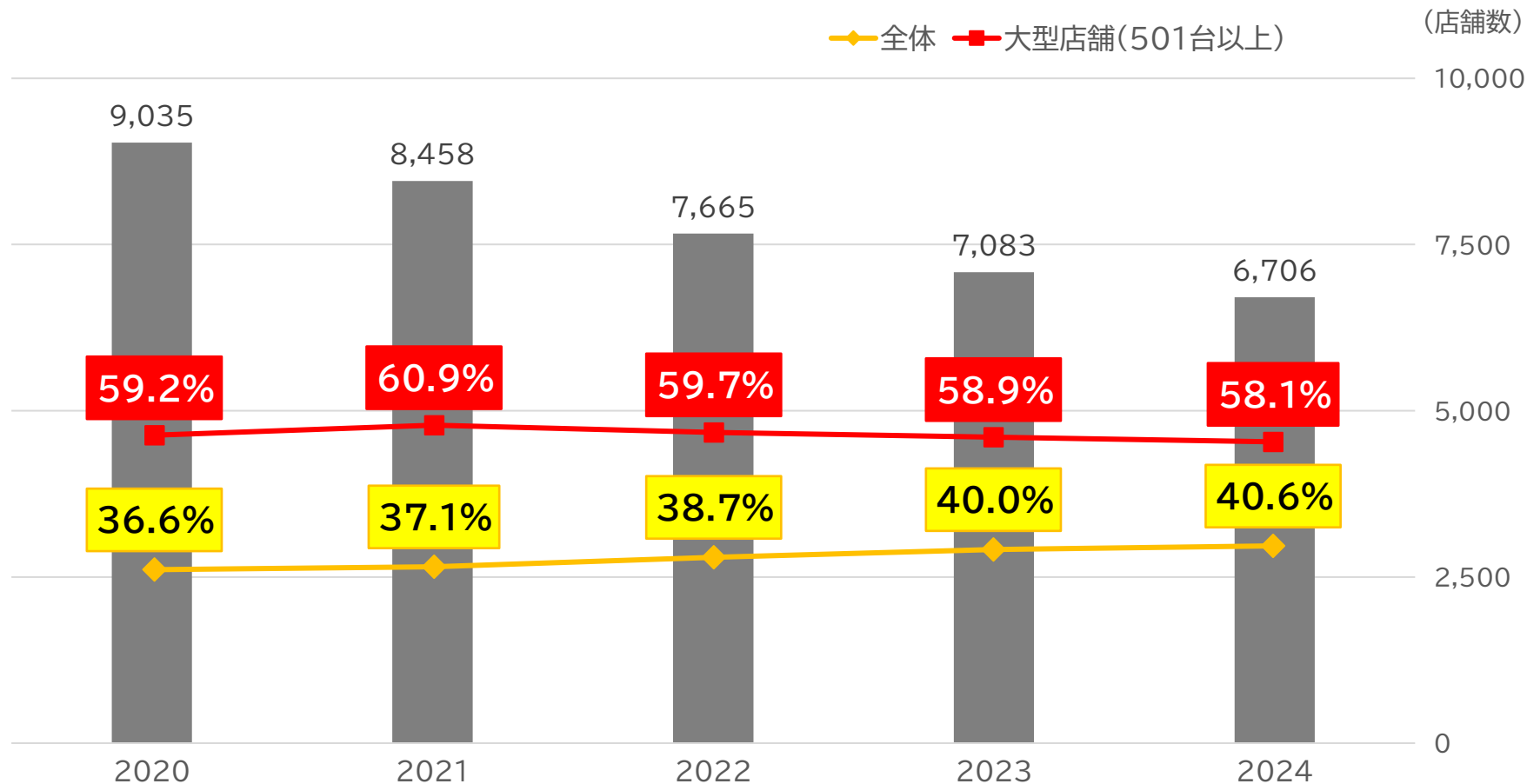


※DK-SISデータより
想定台数は市場想定からの予測値

パチンコ店舗数と当社ホールコンピュータ店舗シェア

- ・パチンコ店舗数は減少傾向だが、当社のシェアは大型店舗を中心に増加（業界No.1）

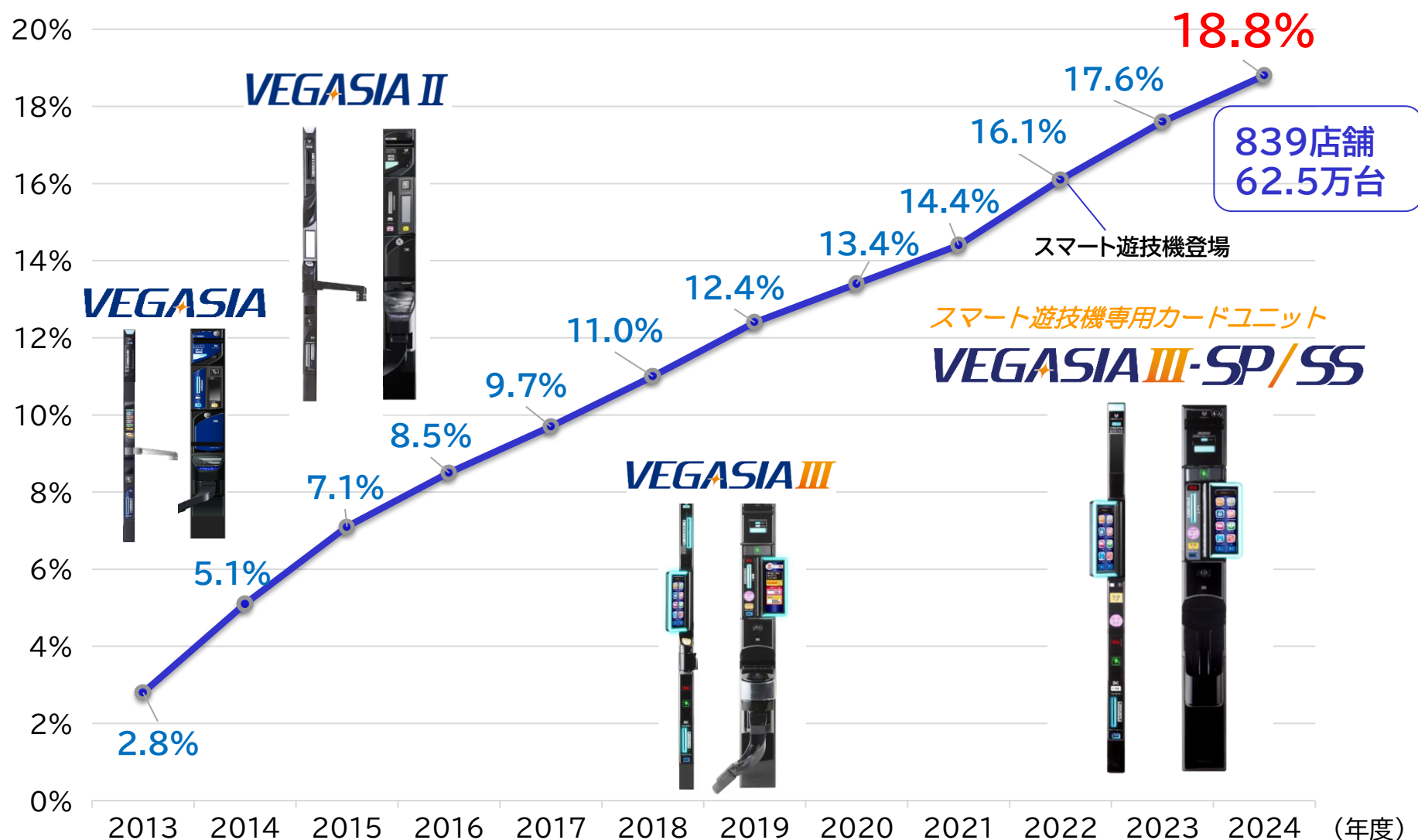
当社ホールコンピュータ店舗シェア



※店舗数は警察庁の「風俗営業等の現状と風俗関係事犯等の取締り状況」より

当社カードユニット設置台数シェア

- ・ 2013年に市場参入して以来、当社のカードユニット「VEGASIA」(スマート対応を含む)は順調にシェアを拡大



※設置台数は警察庁の「風俗営業等の現状と風俗関係事犯等の取締り状況」より

スマート遊技機に最適な当社の製品

- ・ 玉やメダルが無い時代の出玉アピール端末として、呼出しランプ(大型液晶)の需要が増加
- ・ ホールコンピュータ「X(カイ)」と呼出しランプやカードユニットの連動機能も好評

大型液晶端末

BiGMO XCEL



業界最大21.5インチディスプレイが
もたらす圧倒的存在感

大型液晶端末

REVOLA II



パチンコにニーズが高いデカセグ+液晶
タイプのREVOLA II

上部設置端末

DUALINA



台の上部に設置することで、スマート遊技機に
最適な出玉表現をアピール

当社の事業展開（情報システム事業）

- ・パチンコホール・パチンコファン向けに各種製品サービスを開発し提供

ホールコンピュータ



店舗に設置された遊技台のデータを集計し、ホール経営に役立つ高度な分析を提供。

台・景品・顧客・情報公開、セキュリティ等、店舗運営に必要なシステムを統合管理。

最新モデル「X(カイ)」では、全国の当社ホールコンピュータから当社MIRAIGATEサーバーに送信されるビッグデータを活用。

AI自動分析(オートコンサル)をはじめ、AIセキュリティ、高精度シミュレーション、禁煙化対応 新型コロナウイルス対応など、時流に合わせた運用が可能。



ファン向けWEB・アプリサービス



業界初のホールマーケティングAIエージェント。



サイトセブン(有料サイト)では、パチロボより詳細なデータをファンが閲覧可能。

景品管理

獲得した出玉を景品交換するシステム。POS「SP-01」では、15.6インチ大型タッチパネル液晶でのキーボードレス運用が可能。TJ-01は精算機一体型のセルフPOS



大型液晶端末



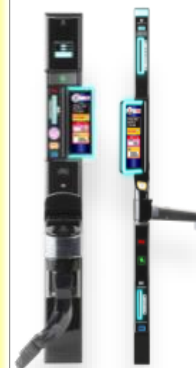
BIGMO XCEL

大当りやスタートなど遊技台のデータ表示、機種に合わせた映像・光・音等による演出、ファンによるスタッフの呼出しなどを行う。



REVOLA II

カードユニット



遊技するための玉やメダルを貸出するために、遊技台毎に設置される端末。

ホールコンピュータ「X」との連動で、ホール内での高度なセキュリティや分析を提供。

直近ではスマート遊技機専用「VEGASIAⅢ-SP/SS」の需要が急増。

- ・ストック型ビジネスとして、パチンコホール向け・パチンコファン向けサービスを展開

パチンコホール向け



契約数・ランニング売上



パチンコファン向け



有料会員数



当社の事業展開（情報システム事業）

- ・ 利益率の高いストック型ビジネス(サービス売上)が収益を下支え

パチンコホール向け



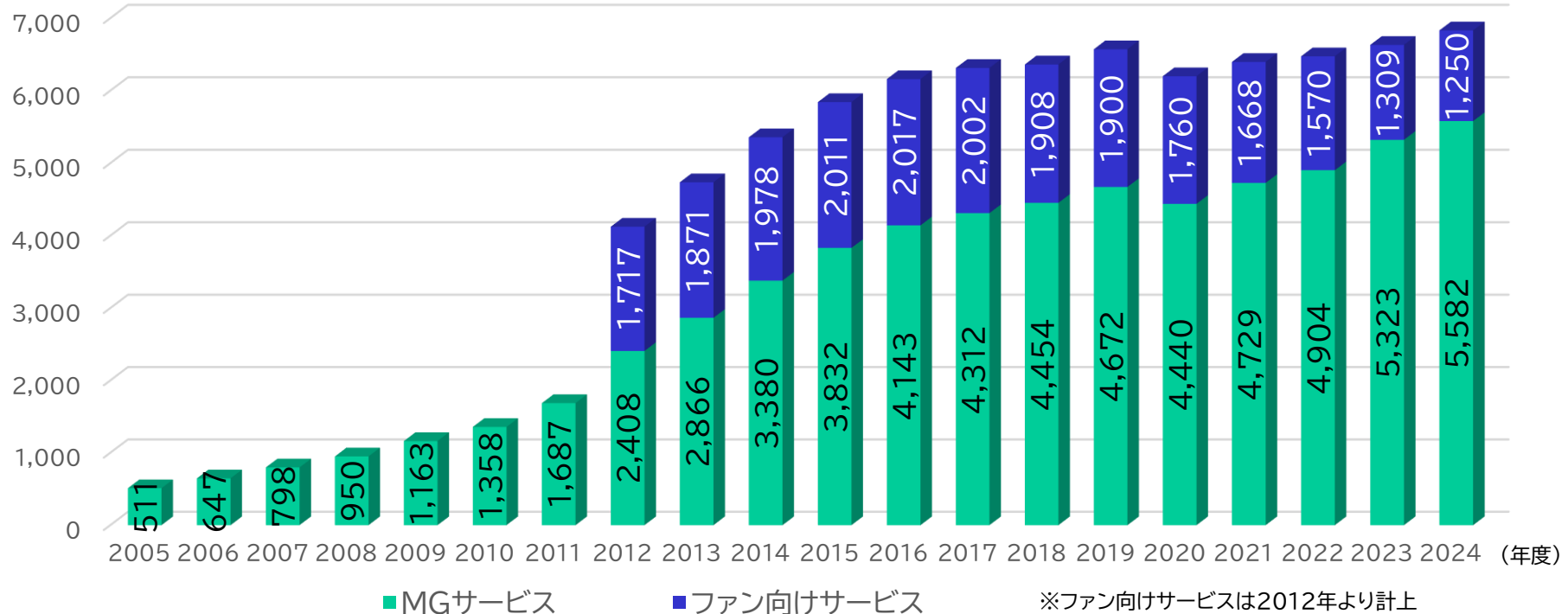
パチンコファン向け



サービス売上推移

(単位:百万円)

68.6億円



当社の事業展開（情報システム事業）

- ・ MIRAIGATEサービス20種類のうち、
今期は特にパチンコホールのDX化に貢献する3つの経営支援サービスを強化

Market-SIS

商圈分析サービス

- ✓ DK-SISのビッグデータを活用
- ✓ 自店、商圈、全国を一目で把握



データ掲載 4,508店舗

ClarisLink

チェーン店管理サービス

- ✓ チェーン店データをクラウド管理
- ✓ いつでもどこでもデバイスフリー



契約件数 1,080店舗

らく替オプション

省力化ツール

- ✓ 手間のかかる遊技機の入替
設定が、たった1分で完了



変更承認
申請書
システム

契約件数 686店舗

※2025年6月末時点

- ・ DK-SISは、全国に設置された遊技台の42.1%にあたる140万台のビッグデータを収集・分析し、パチンコホールの経営を支援する業界No.1の情報提供サービス(会員数3,227件)



2025展示会&セミナー

サステナビリティ基本方針とマテリアリティ

- ・ 経営理念をもとにサステナビリティ基本方針を策定
- ・ サステナビリティ基本方針のもと5つのマテリアリティを特定

経営理念

イノベーションによる新しい価値づくりを通じ、
これからも一貫して持続的な成長を果たしてまいります。

サステナビリティ 基本方針

ダイコク電機グループは、経営理念に基づく事業活動を通じて社会課題を解決し、
ステークホルダーの皆さまとともに、持続可能な社会の実現とグループの成長を目指します。

ESG	マテリアリティ	SDGs
E	地球環境への貢献	     
S	人材活躍の推進	  
	イノベーションによるソリューション提供	
	依存症への対応	
G	ガバナンスとコンプライアンスの強化	  



■お問合せ先

ダイコク電機株式会社 総務部 IR推進係

URL <https://www.daikoku.co.jp/contact/>

E-MAIL : xsomu@daikoku.co.jp

本資料に掲載されているダイコク電機の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い申し上げます。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう、お願い申し上げます。